



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

1. 笠間市社会福祉協議会では、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」に向け、福祉コミュニティづくりを進めています。
2. 今後も、すべての人のためのデザイン「ユニバーサルデザイン」に配慮したまちづくりの推進・多様性を生かした地域づくりに向けた意識啓発を進めるとともに、広い視野をもち、新たな価値を創出できる人材を育成することで、ダイバーシティ笠間の実現を目指します。

令和4年8月23日

社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会
会長 鷹松 丈人